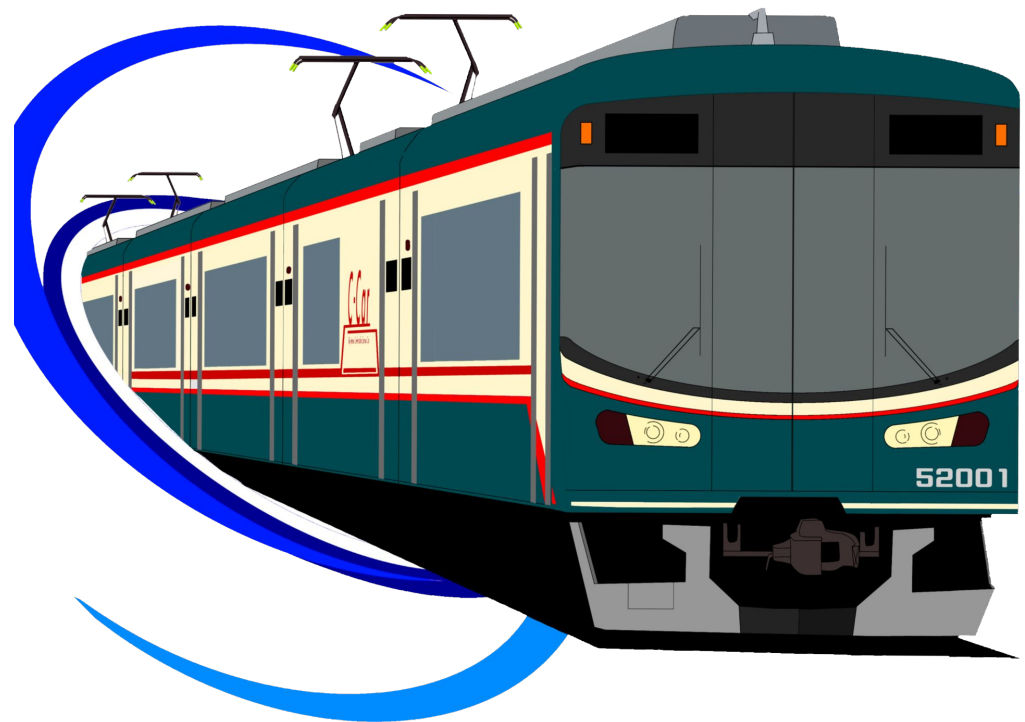




COMPANY PROFILE 2026-2027

110th
anniversary



千代鉄グループホームページ
<https://www.chiyotetsu.com>



グループスローガン

今日のときめき、明日のひかりに。

千代鉄は毎日走ります。

人を乗せて。

千代鉄は毎日走ります。

時に悲しみを乗せて、時に喜びを乗せて。

千代鉄は毎日進みます。

あなたが見つけた少しの「ときめき」を電車に乗せて。

千代鉄は未来へ向けて進みます。

あなたのときめきを明日への「ひかり」にして。

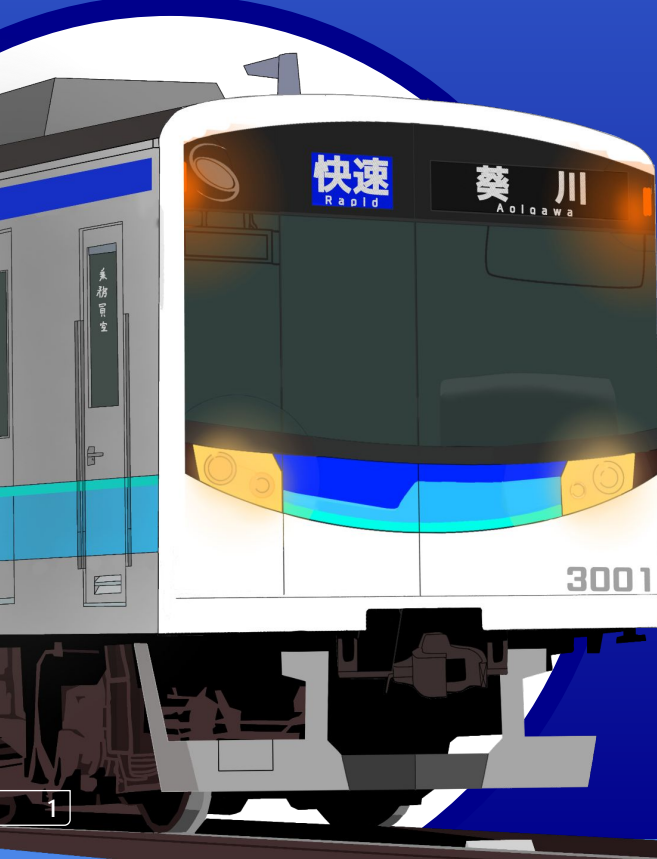
千代鉄は人を運びます。

小さなときめきも合わされば大きなひかりになると信じて。

今日のときめき、明日のひかりに。

お客様の見つけた小さな輝きを力に。

それが千代鉄の使命です。



03 OVERVIEW

会社概要

05 HISTORY

私たちの歴史

07 ABOUT

私たちについて

09 SERVICE

鉄道事業 - サービスのご案内

11 SAFETY

鉄道事業 - 安全について

INDEX

OVERVIEW

会社概要

Information

会社情報



今日のときめき、明日のひかりに。

CHIYOTETSU



今日のときめき、明日のひかりに。
CHIYOTETSU

名 称	千代丘鉄道株式会社(英: CHIYOOKA RAILWAY Co., Ltd.)
設 立	2009年(平成22年)4月1日
本 社	静岡県千代丘市港区港本町1丁目1-1千代鉄本社ビル
代 表	武内俊博(代表取締役社長)
従 業 員	5,640人
資 本 金	1億2500万円
株 主	千代鉄ホールディングス株式会社(100.00%)
事 業	旅客鉄道事業

Philosophy

企業理念

今、千代丘の風となれ。

始発列車が走り出すとき、千代丘は目覚め始めます。
通勤列車が走るとき、千代丘は新たな一日を歩み始めます。
特急列車が走るとき、千代丘は成長し進みます。

千代鉄は街の日常を支えます。
今、瞬間を運びます。
常に未来を見据え、常に前へと進む。
吹き抜ける風のような、そんな存在へ。

今、千代丘の風となれ。
千代鉄は今日も、千州を未来へ運びます。

HISTORY

私たちの歴史

千代鉄は今、次の100年へ。

千代鉄グループは、2017年5月12日に創立100周年を迎えました。

当社の設立された1917年(大正6年)、千代丘は神崎の外港都市として発展を始めたころでした。

千代丘電気軌道(現:千代丘鉄道)は、都市間輸送を始めに、時代と共に他私鉄を吸収・合併を重ね、路線延伸、宅地開発、需要の創造、会社体制の再編、ホールディングス化など常に進化を遂げてきました。

100年の歴史の中で、当社は鉄道の運行は勿論、沿線地域への積極的な開発、暮らしをサポートする包括的なサービスの提供を行い、沿線価値の創造にも取り組んで参りました。

そして、これからは次の100年へ向けて。

千代鉄はこれまでの100年を礎に、次の100年を歩みます。

皆様と共に。

千代丘鉄道
株式会社

HISTORY OF CHIYOTETSU

1917-

1917.5.12	千代丘電気軌道株式会社 設立
1917.10.1	千州急行電鉄株式会社 設立
1918.7.2	音無高速電気軌道株式会社 設立
1920.8.3	辻浜鉄道株式会社 設立
1920.12.10	社名を千代丘鉄道株式会社に改称
1926.2.15	音無高速電気軌道と相互乗り入れを開始
1927.6.18	風見電鉄株式会社 設立
1930.1.9	千代鉄初の長大トンネル「辻雪隧道」落成
1930.2.1	千代丘鉄道が千州急行電鉄を吸収合併 白雪本線 全線開業
1935.3.20	千代丘鉄道が辻浜鉄道を買収
1938.10.20	鷺沢線 新菱川〜辻野落合間 開業
1943.1.7	千代丘鉄道が風見電鉄を吸収合併
1944.5.12	千代丘鉄道が音無高速電気軌道を吸収合併
1972.4.2	千州国際空港が開港、千代鉄空港線が開業
2002.8.17	千代鉄ICカード「ChiyoCa」サービス開始
2005.4.1	静岡県都市開発(株) 永信急行電鉄線 子会社化
2010.4.1	千代鉄HD化
2017.5.12	千代丘鉄道100周年
2021.9.1	特急座席指定サービス「C-Car」 サービス開始
2023.3.15	涼川電鉄・千代丘市営地下鉄との相互直通運転開始
2023.4.1	長期経営計画「Beyond2030」 策定 コンプライアンス基本指針 策定 千代鉄倫理委員会 設置
2024.4.1	千代丘鉄道が永信急行電鉄を吸収合併

ABOUT

私たちについて

私たちは、“ひと”と
想いを運びます。

千代丘鉄道は千代丘市千代丘駅を起点に、千代鉄本線、白雪本線、鷺沢線、の3つの幹線と、辻浜線、空港線、かざみ野線、永信線の4路線の計7路線を運営しています。

千代鉄本線、白雪本線は通勤・通学輸送や観光・ビジネス輸送を主体とする澤岡県内でも屈指の重要路線であり、日々皆様の足としての使命を担っています。

また、安心・安全で高品質な輸送サービスの提供を図るべく、本線系統の優等種別の座席指定化と一部特急の有料化を行う事により、サービスを強化し、新たな時代に対応した次世代型の輸送形態へと進化を遂げました。

地域に密着した100年以上の信頼、圧倒的な事業基盤とサービス向上による需要で千州地方一の鉄道会社の座に輝いています。

千代丘鉄道線年間鉄道輸送人員 約 **8 億 0,300 万人**

駅数 **210** 駅



車両数 **1,153** 両



輸送人員 **220** 万人



Service

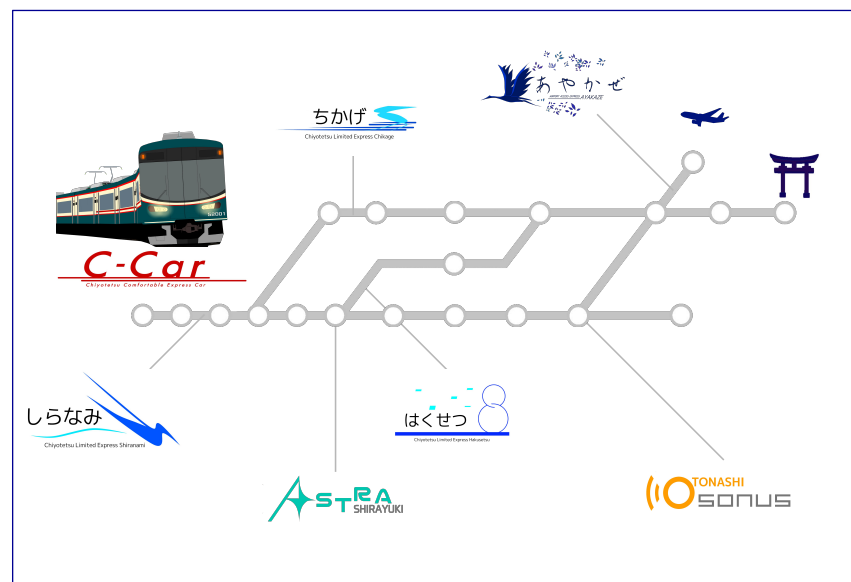
鉄道事業・サービス

いつもの暮らしを 彩りのあるひとときへ。

千代丘鉄道は、日々の暮らしと産業を支える鉄道として、常に進化を続けています。千代鉄が目指すのは、単なる移動手段に留まらない、豊かで快適な「ライフライン」の提供です。主要幹線では、ビジネスや観光に最適な有料特急（しらなみ・はくせつ・ちがけ・あやかぜ）を運行しています。快適な座席と洗練された空間で、移動時間を有効活用し目的地までゆったりと過ごすことができ、特に、座席指定サービスの「C-Car」は、混雑時でも確実に座れる安心感を提供し、多くのお客様にご好評いただいています。事前にスマートフォンやウェブサイトから簡単に予約ができ、スマートな移動をサポートしています。

また、各主要駅では、鉄道事業と連携した駅ビルを開発・運営。日々の生活に必要なものから、休日の楽しみまで、あらゆるニーズに応える「複合型ライフスタイル拠点」を目指して、スーパーマーケット、ファッションショップ、レストラン街、さらには医療施設や保育施設まで、多様なテナントが出店しています。駅に直結しているため、雨の日でも気軽にアクセスでき、仕事帰りや買い物にも大変便利です。

千代丘鉄道は、安心・安全な運行はもちろんのこと、お客様のニーズに寄り添い、鉄道と駅を中心とした質の高いサービスを提供することで、地域社会の発展に貢献します。



Safety

鉄道事業安全について



安心・安全の輸送サービスを 今日も、明日も、千代鉄から。

年間約8億人を輸送する千代丘鉄道は、お客様に安心してご利用頂ける鉄道を目指し、365日・24時間体制で線路・電車の設備保守作業を初めに、運行中の鉄道事故を軽減するため、踏切や駅プラットフォームの安全設備の拡充、また、電車の運行に携わる全ての従業員への責任、安全判断力の指導を通した安全意識の創生を行い、安全運行を確実に行える土台づくりを行っています。

車両設備の他、施設や運行設備の万一の故障・事故を未然に防ぐため、保安装置(CY-ATC)を2000年に採用しました。このCY-ATCは、早期地震警報システムと連動して強い揺れが予想される区間を走行中の電車に非常信号を送り緊急停車を指示します。

他、踏切事故を未然に防ぐため、線路自体を高架化し道路との交差支障を解消する「連続立体交差化事業」にも取り組みを行い、白雪周辺の踏切との交差を除却し事故を減少させました。

甚大化する自然災害への対策として線内計100か所以上に風速計を設置し、強風時は風速計に連動した区間走行中の電車の車内信号が停止現示に変化して電車を安全な場所に停車。風が規定値以下に収まってから運転再開をするシステムを構築しています。のり面や盛土区間、山岳区間においては雨量計を設置し大雨による土砂災害からお客様と乗務員の安全を確保しています。

